



運転席キット

Groundsmaster® e3200, e3300, 3200, 3300 シリーズのトラクションユニット用

モデル番号 32301

モデル番号 32302

モデル番号 32303

取り付け要領

取り付け

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

- **グラドマスター 3200 と 3300 の場合**以下の準備を行ってください
 1. 平らな場所に駐車する。
 2. 駐車ブレーキを掛ける。
 3. カuttingユニットを下降させる。
 4. エンジンを止め、キーを抜き取る。
 5. バッテリーの接続を外す;トラクションユニットのオペレーターズマニュアルの電気システムの整備の項を参照。
- **グラドマスター e3200 と e3300 の場合**以下の準備を行ってください
 1. 平らな場所に駐車する。
 2. パーキングブレーキがかかっていることを確認するトラクションユニットのオペレーターズマニュアルを参照。
 3. カuttingユニットを下降させる。
 4. 機械の電源を切り、キーを抜き取る。
 5. バッテリー遮断スイッチを OFF にする。



2

トラクションユニットに運転席を取り付ける

この作業に必要なパーツ

4	ボルト
8	ナット
1	プレート
1	シートスイッチのワイヤハーネス
1	エアライドシートのワイヤハーネスモデル 32303 のみ

シートアセンブリを位置決めする

1. グランドマスター e3200 と e3300 座席ベース右側のプレートを外す 図 1。ボルトは再使用する。

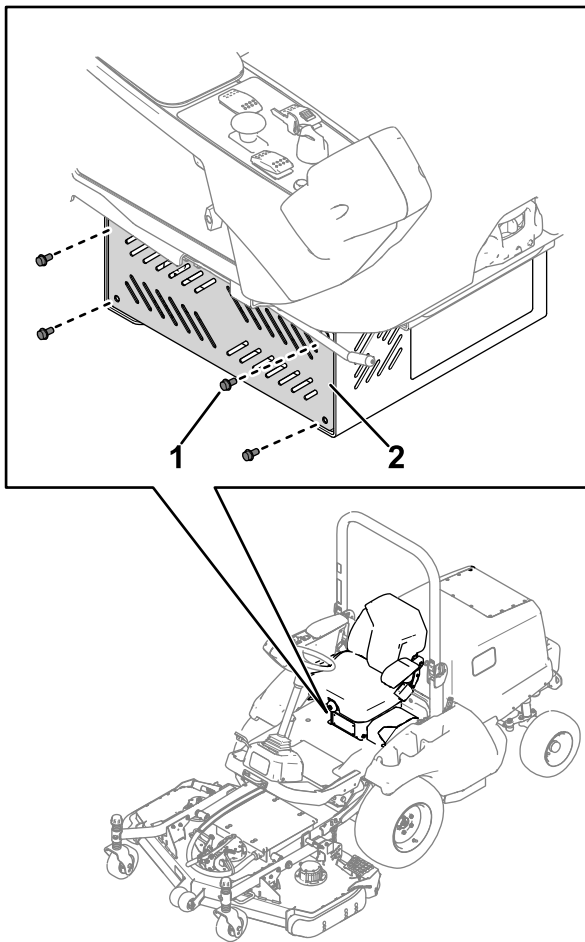


図 1

g492196

1. ボルト
2. シートベースプレート

2. 座席ベースからコンソールを外し 図 2、ナットを保管する。

重要 外したコンソールがケーブルで垂れ下がったりしないように、何かで支えておいてください。

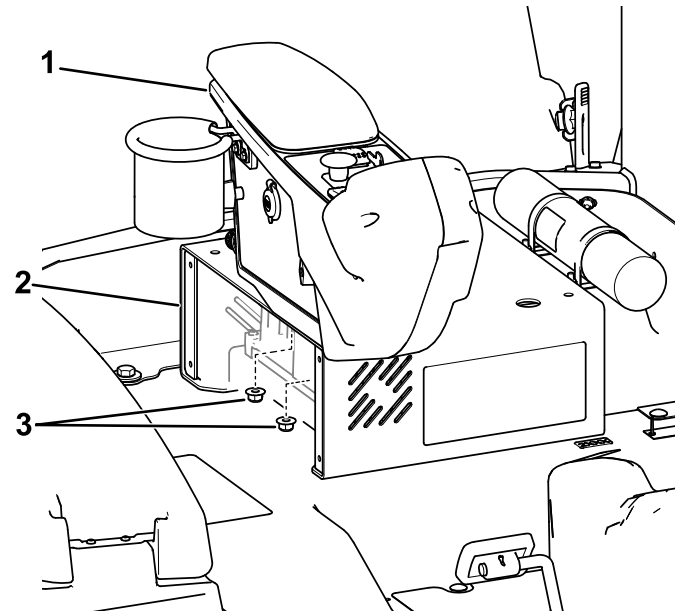


図 2

図はグランドマスター e3200

g491993

1. コンソール
2. シートベース
3. ナット

3. シートスイッチのワイヤハーネスの P01 というラベルのついたコネクタを運転席裏側のコネクタに接続する 図 3。

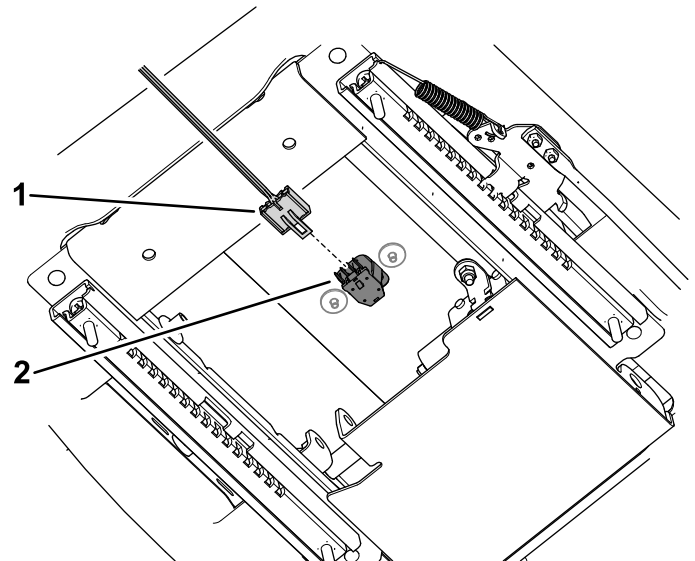


図 3

g490500

1. P01 コネクタワイヤハーネス
2. 運転席用コネクタ

4. 運転席のスタッドをシートベースの穴に入れる。

- 図 4はグランドマスター 3200 と 3300 の場合
- 図 5はグランドマスター e3200 と e3300 の場合

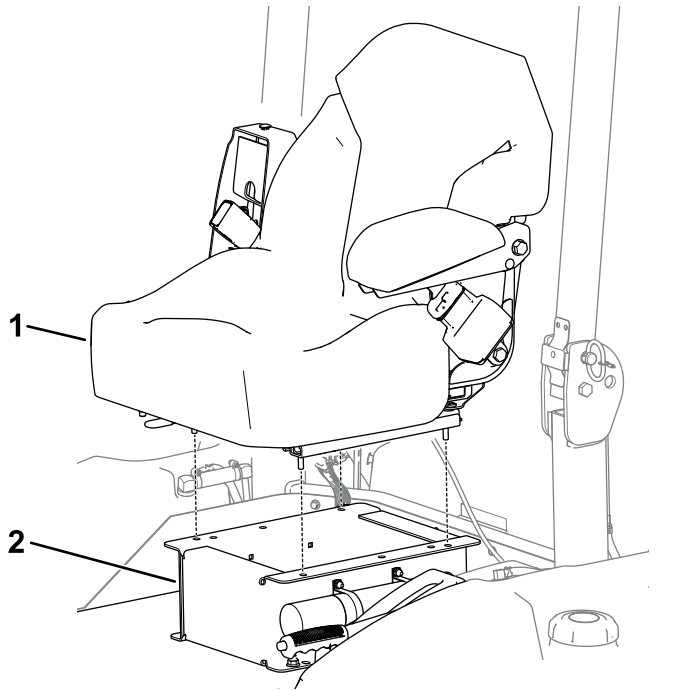


図 4

g299316

1. 運転席 2. シートベース

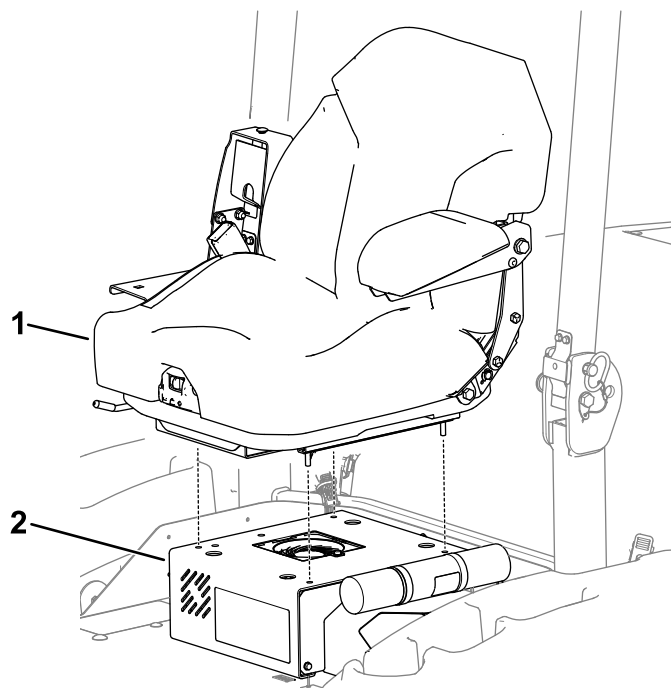


図 5

g489866

1. 運転席 2. 座席ベース

ワイヤハーネスを配設する

注 モデル 32301 と 32302 のワイヤハーネスは 1 本シートスイッチのワイヤハーネスのみです。モデル 32303 のワイヤハーネスは 2 本シートスイッチのワイヤハーネスとエアライドシートのワイヤハーネスです。

• シートスイッチ用ワイヤハーネスを取り付ける

1. それぞれのマシンで以下の手順を行う

– グランドマスター 3200 および 3300

運転席ベースと運転席との間に、シートスイッチワイヤハーネスのコネクタを、マシンのワイヤハーネスに向かって配設する 図 6。

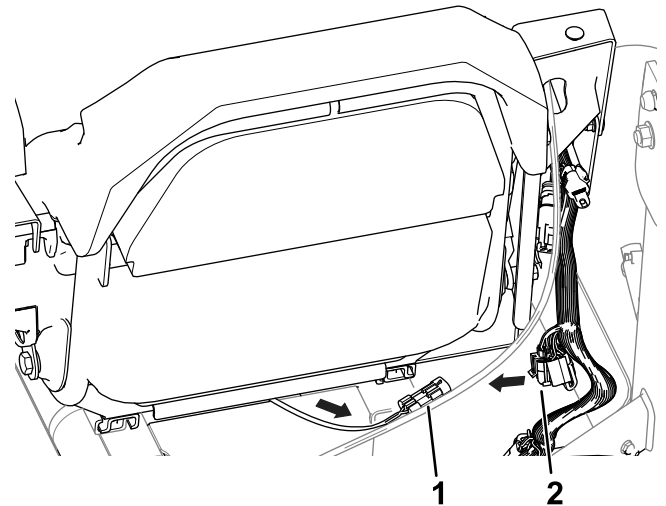


図 6

g299317

1. シートスイッチのワイヤハーネス 2. 車両のワイヤハーネス

– グランドマスター e3200 および e3300

運転席ベローの上側に、シートスイッチワイヤハーネスのコネクタを、マシンのワイヤハーネスに向かって配設する 図 7。

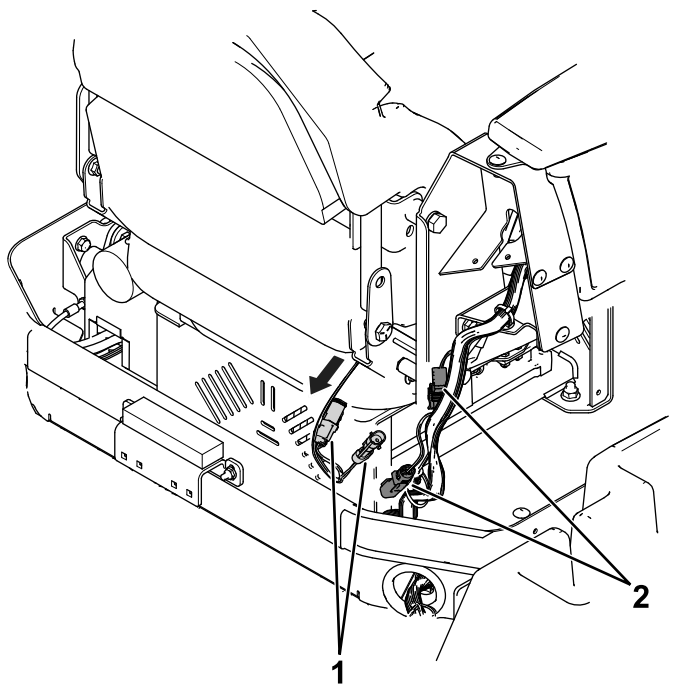


図 7

g492220

1. ワイヤハーネスのコネクタシートスイッチ
2. ワイヤハーネスのコネクタマシン

ナット 4 個を使用して運転席をベースに固定する 図 8。

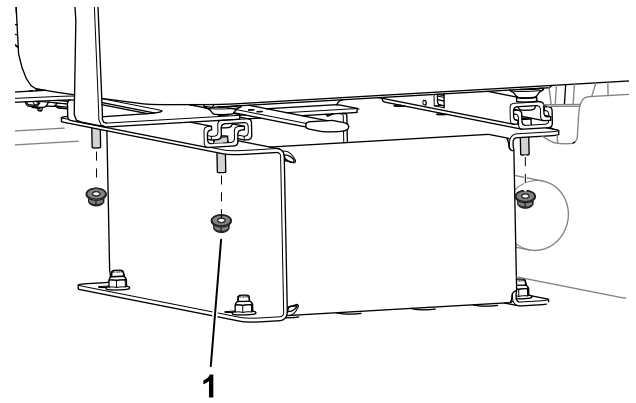


図 8

g299346

図はグラッドマスター 3200/3300

1. ナット

• **グラッドマスター e3200 および e3300**

- A. 座席ベースの左側にあるプレートを外す 図 9。ボルトは再使用する。

2. 以下の表に従って、シートスイッチのワイヤハーネスのコネクタを、マシンのワイヤハーネスのコネクタに接続する

機種名	ラベルシートスイッチのワイヤハーネス	ラベルマシンのワイヤハーネス
グラッドマスター 3200/3300	P02 (SEAT NO)	P11 (SEAT SWITCH)
	P03 (SEAT NC)	これらのマシンでは使用しない
グラッドマスター e3200/e3300	P02 (SEAT NO)	P79 (SEAT SWITCH NO)
	P03 (SEAT NC)	P96 (SEAT SWITCH NC)

• **エアライドシートのワイヤハーネスを取り付けるモデル 32303 のみ**

以下の表に従って、エアライドシートのワイヤハーネスの端部を、マシンのワイヤハーネスのコネクタに接続する

機種名	ラベルマシンのワイヤハーネス
グラッドマスター 3200/3300	P08 (AIR RIDE SEAT SW)
グラッドマスター e3200/e3300	P81 (AIR RIDE SEAT)

取り付けを完了する

1. それぞれのマシンで以下の手順を行う
 - **グラッドマスター 3200 および 3300**

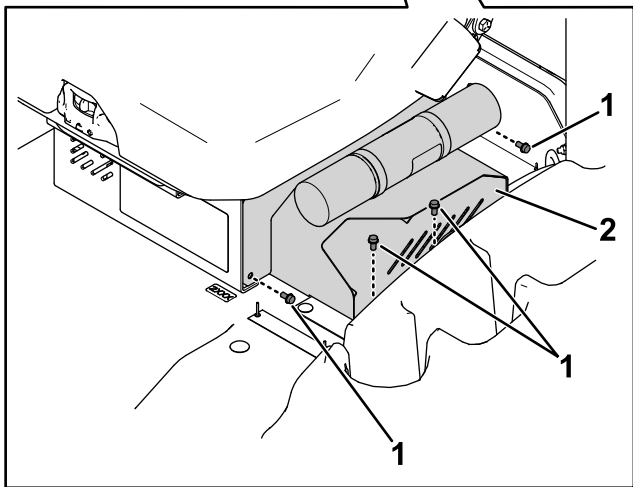


図 9

図はグランドマスター e3200 と e3300 の場合

1. ボルト 2. シートベースプレート

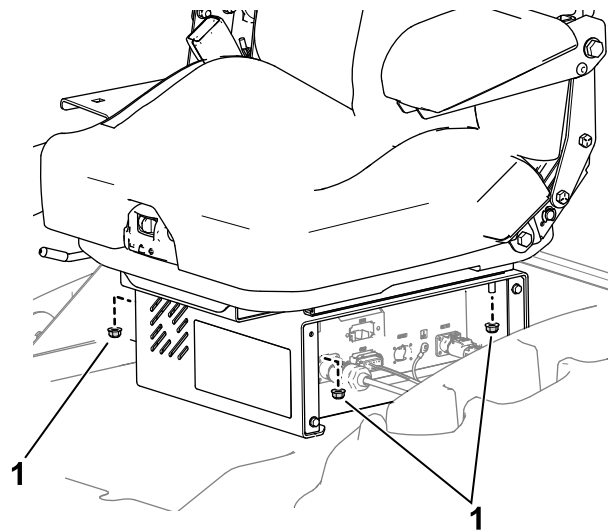


図 10

図はグランドマスター e3200 と e3300 の場合

1. ナット

-
- C. 保管しておいたボルトを使用して、シートベースプレートを運転席ベースの両側に取り付ける 図 1 と 図 9。
2. シートブラケットにコンソールをセットする A 図 11。
モデル 31900, 31901, 31907, 31909 ではスロットルケーブルをワイヤハーネスの上のシートブラケットのすきまに入れること挿入 A 図 11。

-
- B. ナット 4 個を使用して運転席をベースに固定する 図 10。

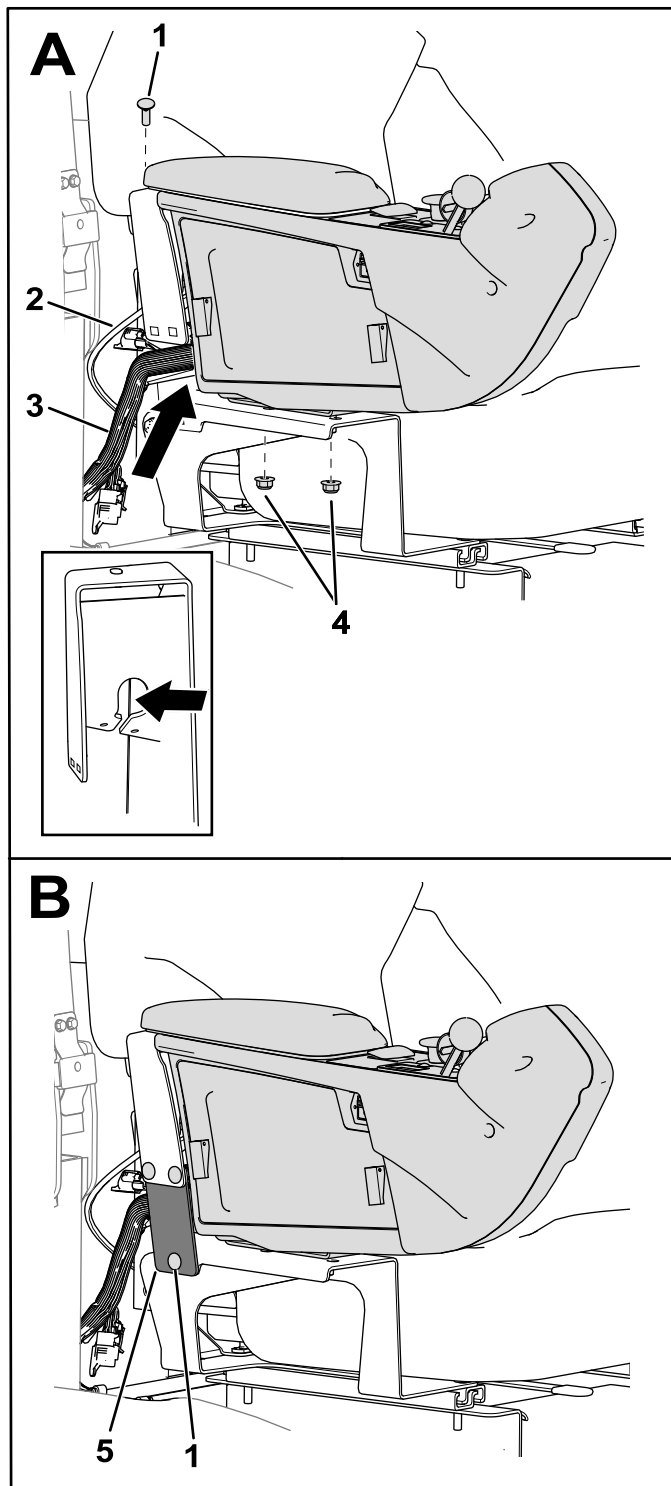


図 11

図はグランドマスター 3200/3300

- | | |
|---------------|---------|
| 1. キャリッジボルト | 4. ナット |
| 2. スロットルケーブル | 5. プレート |
| 3. 車両のワイヤハーネス | |

2)で外したものとキャリッジボルトとナットを使用するA 図 11。

キャリッジボルトとナットを締め付け、その後に既存のナットをコンソールのスタッドに締め付ける。

4. プレートをシートブラケットに固定するキャリッジボルト3本とナット3個を使用するB 図 11。

3

組み立てを完了する

必要なパーツはありません。

手順

1. それぞれのマシンで以下の手順を行う
 - グランドマスター 3200 および 3300 バッテリーを接続するマシンのオペレーターズマニュアルの電気システムの整備の項を参照。
 - グランドマスター e3200 および e3300 バッテリー遮断スイッチを ON にする。
2. 必要に応じて運転席の調整を行う [製品の概要 \(ページ 7\)](#) を参照。

3. コンソールをシートブラケットに固定する既存のナット [シートアセンブリを位置決めする \(ページ](#)

製品の概要

各部の名称と操作

前後ロックレバー

座席調整レバーを使って、座席の前後位置を調整することができます。

- **モデル 32301:** 調整レバーを左に引いて図 12 運転席を希望の位置にスライドさせ、その位置でレバーから手を離すと運転席が固定されます。
- **モデル 32302 と 32303:** ロックレバーを上にして運転席のロックを解除し図 13、運転席を希望の位置にスライドさせ、その位置でレバーから手を離すと運転席が固定されます。

重要 希望位置でレバーから手を離し、運転席がロックされたのを確認してください。ロックされた運転席は前後に動きません。

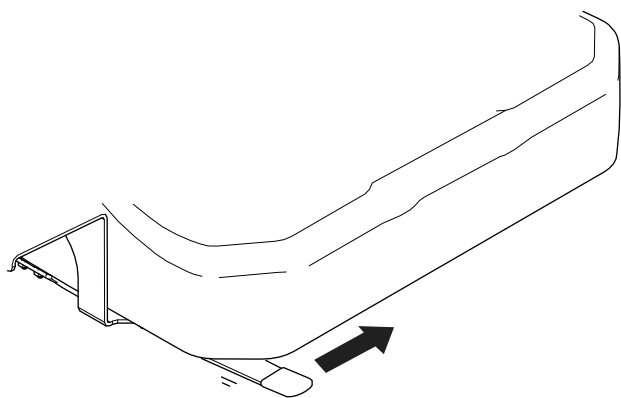


図 12

g300242

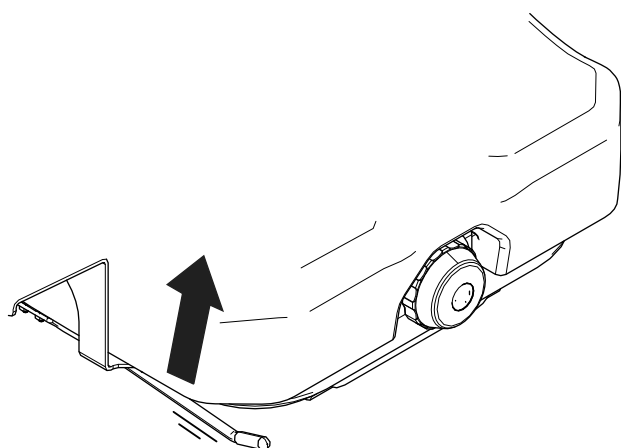


図 13

g299349

図はモデル 32302

体重調整ダイヤル

モデル 32302 のみ

このダイヤルで図 14 体重調整kg または lbを行います。

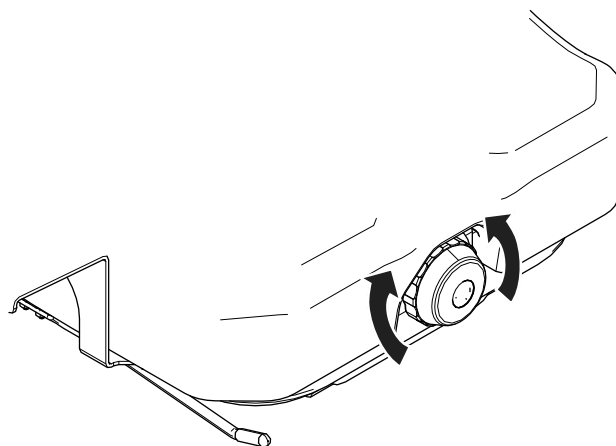


図 14

g299348

サスペンション調整スイッチ

モデル 32303 のみ

このスイッチ図 15 を左または右に動かしてクッション調整を行います。

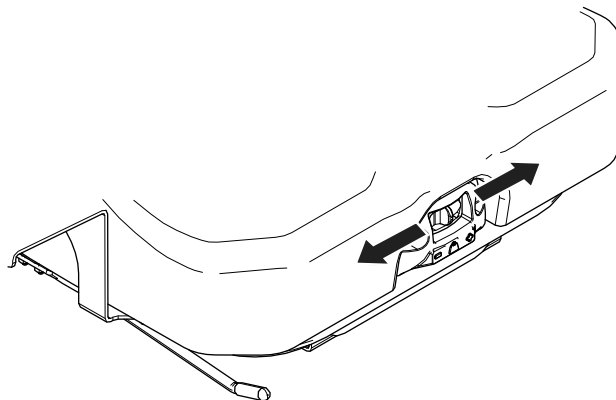


図 15

g299347



Count on it.